橋本市
青少年センターだより

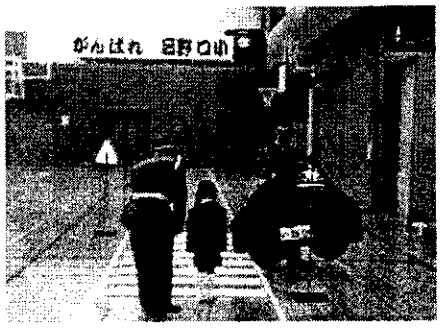
平成２８年（２０１６年）　６月号
橋本市教育委員会　社会教育課
（青少年センター）
TEL/FAX（０７３６）３２－２１２４
genki@3rd.city.hashimoto.wakayama.jp

山々の緑も一段と濃くなり、梢にそよぐ風はすでに夏の気配を感じさせてくれます。
６月１日には「通学路セーフティネットの日」が実施され市内のあちらこちらで子どもたちの登校の様子をみてくださっている多くの方々をお見かけしました。事故事件に巻き込まれないよう、また、人とのつながりを大切に思える人に育つよう、地域の子どもたちを今までどおり見守っていただければと願っています。よろしくお願いします。

歩行指導

４月13日から１９校・園で実施されていた平成28年度の「歩行指導」が５月２６日の応其こども園で終了しました。
各地区の交通指導員さんによる熱心な指導に、子ども達も一生懸命勉強してくれました。交差点や踏切の正しい横断の仕方を身について、「自分の命は自分で守る」を合い言葉に学んだことを日頃の生活の中で活かしてください。

清水幼稚園・小学校

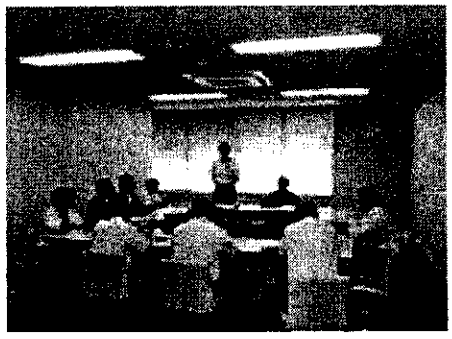


高野口小学校

橋本こども園

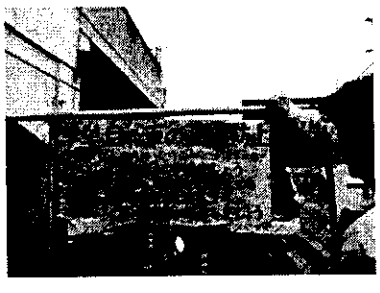
青少年センター運営委員会

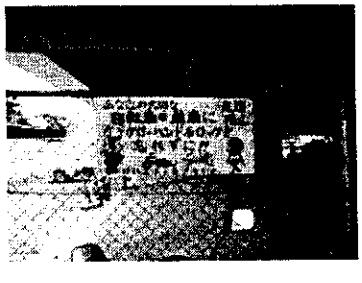
６月7日（火）１３時３０分より橋本市教育文化会館で平成28年度橋本市青少年センター運営委員会が開催されました。橋本市教育委員会小林教育長から各運営委員さんに委嘱・任命書が交付され、平成27年度青少年センター活動報告、平成28年度活動方針・活動計画等について運営委員会で承認していただきました。
関係者の皆さま方ありがとうございました。



御幸辻駅駐輪場啓発看板掛け替え

御幸辻駅駐輪場に掲示してあった単車・自転車盗難予防啓発看板が老朽化したので、新たに作成し掛け替えをしてきました。
今後も順次掛け替えを実施していきます。





５月補導・有害図書等回収状況　橋本署・かつらぎ署（橋本市内）分

学別 / 行為	小学生		中学生		高校生		有職少年		無職少年		その他		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
喫煙					1		11	2	3		5		20	2
深夜徘徊					6	3	8		3				17	3
粗暴行為	1	1	2		2								5	1
暴走行為														
飲酒							1						1	
怠学			2										2	
その他														
合計	1	1	4		9	3	20	2	6		5		45	6

有害図書				その他			
雑誌	マンガ・小説	DVD,ビデオ	合計	雑誌	マンガ・小説	DVD,ビデオ	合計
20	0	10	30	8	5	2	15

６月主な行事予定

７日（火）青少年センター運営委員会
２１日（火）こども安全教室（境原幼稚園）
不審者対応防犯訓練（清水小学校）
紀北センター会定例会（岩出市）
２２日（水）不審者対応防犯訓練（西部小学校）
２３日（木）要対協実務者会議
２５日（土）三石防犯パトロール
２９日（水）学校警察青少年センター連絡協議会
橋本市補導員会総会
学文路地区健全育成連絡協議会総会
３０日（木）不審者対応防犯訓練（紀見小学校）

センター長のひとり言

「○○のプロ（プロフェッショナル）」という表現をよくみます。一般的には、「プロ＝仕事」、「その道でご飯を食べている」といったざっくりとした感覚で捉えているのではないでしょうか。「プロフェッショナル」の意味を検索すると、「その分野で生計を立てていること」という意味のほかに、「ある分野において専門的知識・技術を有していること」という意味も含まれているとあります。

先日橋本カントリークラブで開催された関西オープンゴルフ選手権大会のボランティアに参加し、「ゴルフのプロ」たちのプレーを目の当たりにしてきました。現在日本でプロゴルファーとして登録されている人は、約５０００人いるそうです。その中で「トーナメントプロ」という試合に出場できるプロは約２０００人。そしてそのうち試合に出場している人は１５０人程度。さらに賞金で生計を立てられている人は50人もいないという厳しい世界です。

「プロフェッショナル」という言葉には、どことなく「周りから一目置かれる存在」としての誇らしさが漂っているように感じます。その誇らしさは単に「専門的知識・技術を有している」というだけではなく、「専門的知識・技術」で世の中の役に立ったり、人々を魅了すること、また生き様や立ち居振る舞いにより他人から信頼されるという存在感から醸し出されるものだと思います。

いうまでもなく我々教師は「教育のプロ」です。教員免許を取得することは、ゴルフでいうプロとして登録された段階であり、教員採用試験に合格することはトーナメントプロとして試合に出られる資格を得たと同じかもしれません。大切なのは試合に出て活躍し「プロフェッショナル」になることです。

周囲からの信頼を得るためには、「専門的知識・技術」を、実際の場面で的確に活用できなければなりません。中途半端な知識や技術や慢心、資格や地位に胡坐をかいた謙虚さを欠く姿勢では信頼を得るどころかプロとはいえません。

「プロ」の対義語は「アマチュア」です。保護者の方々は、信頼できる「プロフェッショナル」に期待するのであって「アマチュア」に自分の大切な子どもを預けたいとは思っていません。

ホールアウト後日没が迫る中、練習場で黙々とボールを打ち続けるトッププロの姿がありました。日々の弛まぬ努力が「真のプロフェッショナル」へ自らを導く唯一の方法であるといわんばかりに…。